

2022年7月7日
イオン株式会社

「あおりJOMON WAON」年間ご利用金額の0.1%にあたる285万円を 青森県の縄文遺跡群の普及啓発にお役立ていただきます！

イオンは7月12日(火)、全国のWAON加盟店や「イオン」「サンデー」「イオンスーパーセンター」などのイオングループ各社で、昨年3月から本年2月までの期間で利用された「あおりJOMON WAON」のご利用金額の0.1%にあたる2,857,412円を、青森県へ贈呈します。

青森県とイオンは2011年4月に、青森県の地産地消や県産品の販路拡大、観光・物産振興、地域防災、縄文ムーブメントの推進など11項目について、青森県とイオン双方が持つ資源を有効に活用して、県内の一層の活性化及び県民サービスの向上を目的に、連携に関する包括協定を締結しました。包括協定の取り組みの一環として、2011年4月に「あおりJOMON WAON」カードを発行しており、ご利用金額の一部は青森県に寄付され、青森県の縄文遺跡群を未来に伝え、世界に発信する活動にご活用いただきます。

当カードは、イオンが全国で取り組んでいる地域貢献型の「WAON」であり、全国約84万箇所を超えるWAON加盟店でご利用いただいた金額の0.1%をイオンから各地域へ寄付するものです。

このたび、「あおりJOMON WAON」の寄付金が確定しましたので、当カードの利用総額285億2,857万円の0.1%を青森県へ贈呈します。

記

【青森県への寄付金贈呈式】

1. 日 時：7月12日(火) 11:00~11:15 (予定)
2. 場 所：青森県庁 2階 第二応接室
3. 出席者：青森県知事 三村 申吾 様
株式会社サンデー 代表取締役社長 川村 暢朗
イオン東北株式会社 代表取締役社長 辻 雅信
4. 贈呈金：2,857,412円 (今回までの累計金額：29,574,085円)

以上

「あおりJOMON WAON」のカードデザイン

